

ラオス人民革命党第11回大会

転換期を迎える国家建設

The 11th Congress of the Lao People's Revolutionary Party:
State Building at a Turning Point

山田紀彦 編
アジア経済研究所



ラオス人民革命党第11回大会

転換期を迎える国家建設

The 11th Congress of the Lao People's Revolutionary Party:
State Building at a Turning Point

山田紀彦 編

アジア経済研究所

本書は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示-改変禁止 4.0 国際」の下で提供されています。
<https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja>



本書は、第三者の出典が表示されている箇所を除き、①出典を明示すること、②内容を改変しないことを条件に、どなたでも転載・複製・公衆送信など自由に利用できます。商用利用も可能です。出典の記載例は以下をご参照ください。

〈出典の記載例〉

出典：「ラオス人民革命党第 11 回大会——転換期を迎える国家建設——」（アジア経済研究所，2021）
（該当ページの URL 表記，または該当ページ URL へのリンク）。

・ 第三者の権利を侵害しないようご注意ください

第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

・ 免責について

アジア経済研究所は、利用者が本書を用いて行う一切の行為（本書を編集・加工等した情報を利用することを含む）について何ら責任を負うものではありません。また、本書は、予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

・ 作品利用時の連絡について

可能であれば、本書を利用された旨を下記までご連絡ください。

アジア経済研究所 学術情報センター 成果出版課

Tel : 043-299-9538 / E-mail : copyright@ide.go.jp

目次

まえがき i

序章 第11回党大会を取り巻く環境

山田 紀彦 1

はじめに 1

第1節 社会主義建設から経済成長による貧困脱却へ 3

1-1 社会主義から市場経済化への転換 3

1-2 後発開発途上国からの脱却 4

1-3 経済開発最優先という党方針 9

第2節 2016年以降の党を取り巻く環境 10

2-1 汚職・不正問題 10

2-2 若年層の取り込みとSNS問題 12

2-3 経済開発に伴う問題の拡大 14

おわりに 17

第1章 新たな国家建設方針と世代交代を果たした新指導部

山田 紀彦 23

はじめに 23

第1節 国家建設路線の転換と国民に配慮した方針 24

1-1 大会のキーワードとなった「転換」 24

1-2 国民に目を向けた国家建設路線 26

第2節 党路線の正当化 29

2-1 社会主義の理想 29

2-2 カイゾン・ポムヴィハーン思想 31

第3節 党・国家の新指導部 34

3-1 書記長人事 34

3-2 政治局と書記局 36

3-3 党中央執行委員会 39

3-4 第9期政府の誕生	44
おわりに	48

第2章 第9次5カ年計画の方向性 ——持続的発展への転換——

ケオラ・スックニラン 53

はじめに	53
第1節 第8次5カ年計画の成果	54
1-1 第1目標：バランスのとれた成長と経済脆弱性の解消	54
1-2 第2目標：社会開発	57
1-3 第3目標：資源・環境や災害	59
第2節 第9次5カ年計画の方向性	61
2-1 第8次5カ年計画からの変化	61
2-2 安定と持続をめざした成長	62
2-3 付加価値を生み出せる人材の育成	65
2-4 国民の物的・精神的な生活水準の向上	67
2-5 環境保全および災害リスクの削減	69
2-6 地域および国際的な統合への主体的な参加	70
第3節 持続的成長への転換の課題	72
3-1 転換のきっかけ	72
3-2 持続的発展への課題	74
おわりに	77

第3章 社会開発戦略と人材開発 ——国民による主体的な貧困解決——

矢野 順子 81

はじめに	81
第1節 格差是正と国民の主体的な貧困解決	83
1-1 政治報告における社会開発分野	83

1-2	第9次国家経済・社会開発5カ年計画	84
第2節	第9次教育・スポーツ部門開発5カ年計画(ESSDP9)	87
2-1	成果と課題	87
2-2	2021～2025年までの目標と計画	94
2-3	予算	98
第3節	普通・TVETクラスの実験	99
3-1	導入の経緯と実験の概要	100
3-2	成果と課題	102
おわりに		106

第4章 外交の現状と課題

——対中関係緊密化時代のバランス戦略——

南波 聖太郎 111

はじめに	111
第1節	建国以来の外交関係概要 112
第2節	ベトナムと中国を両軸とする外交の現状 115
2-1	岐路に立つベトナムとの「特別な関係」 115
2-2	「運命共同体」として新たな局面を迎える対中関係 119
第3節	第11回党大会の外交方針
	——第3の選択肢「社会主義兄弟国ロシア」—— 123
おわりに	127

第5章 第9期国民議会選挙と第2期県・首都人民議会選挙

山田 紀彦 131

はじめに 131

第1節 選挙制度と選挙過程 132

1-1 選挙制度 132

1-2 実際の選挙過程 136

第2節 国会選挙と県議会選挙候補者の属性 139

2-1 国会選挙候補者の属性 139

2-2 県議会議員候補者の属性 144

おわりに 147

執筆者一覧

やまだ のりひこ
山田 紀彦 (編者, 序章, 第1章, 第5章)

上智大学大学院外国語学研究科地域研究専攻博士前期課程修了, 修士 (地域研究)。アジア経済研究所地域研究センター動向分析研究グループ長。ラオス政治や権威主義体制を研究。おもな著作は『ラオスの基礎知識』めこん (2018年), "Legitimation of the Lao People's Revolutionary Party: Socialism, *Chintanakan Mai* (New Thinking) and Reform." *Journal of Contemporary Asia* 48.5 (2018) : 717-738, 『ラオス人民革命党第10回大会と「ビジョン2030」』(編著) アジア経済研究所 (2017年), 『独裁体制における議会と正当性——中国, ラオス, ベトナム, カンボジア』(編著) アジア経済研究所 (2015年) など。

ケオラ・スックニラン (第2章)

名古屋大学経済学研究科博士後期課程単位取得満期退学。経済学修士。アジア経済研究所開発研究センター経済地理研究グループ長代理。メコン地域を中心とした経済研究。人工衛星データを中心に, 社会科学における大量データの活用にも取り組んでいる。おもな論文は「「ビジョン2030」——達成できるか所得4倍増計画」山田紀彦編『ラオス人民革命党第10回大会と「ビジョン2030」』アジア経済研究所 (2017年), "Monitoring economic development from space: using nighttime light and land cover data to measure economic growth", *World Development*, Vol. 66 (2015年) など。

や の じゅんこ
矢野 順子 (第3章)

一橋大学大学院言語社会研究科博士後期課程修了, 博士 (学術)。愛知県立大学外国語学部国際関係学科准教授。ラオスの言語ナショナリズム, 国民国家建設を中心に研究。おもな著作は『国民語が「つくられる」とき——ラオスの言語ナショナリズムとタイ語』風響社 (2008年), 『国民語の形成と国家建設——内戦期ラオスの言語ナショナリズム』風響社 (2013年), 「社会開発戦略と今後の課題——『負の側面』の克服と『カイソーン・ポムヴィハーン思想』」山田紀彦編『ラオス人民革命党第10回大会と「ビジョン2030」』アジア経済研究所 (2017年) など。

なんば せい たらう
南波 聖太郎 (第4章)

東京外国語大学大学院総合国際学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士 (学術)。アジア経済研究所地域研究センター東南アジアⅡ研究グループ研究員。ラオスの地域研究, 現代史が専門。おもな著作に「ラオスにおける解放区の成立過程——1950年代におけるパテート・ラオの対ベトナム民主共和国・対ラオス王国戦略の変遷を中心に」『東南アジア研究』55巻1号 (2017年), 「ラオスにおける社会主義と中立主義の相克——デタント期社会主義陣営の最辺境における解放区の多元的展開 (1945-1975)」(東京外国語大学博士論文, 2020年) など。

—執筆順, 所属は刊行時—

〈表紙写真〉

(表) ラオス人民革命党第11回全国代表大会で演説するトーンロン・シースリット党書記長
(2021年1月15日, 提供: LPRP congress media center/新華社/アフロ)

(裏) 旧国会議事堂 (2015年12月14日, 撮影: 山田紀彦)

訂正履歴

(2022年7月5日)P.15, 19, 20, 44, 51, 114, 119, 125, 132, 134, 139, 150を修正しました。

ラオス人民革命党第11回大会

—— 転換期を迎える国家建設 ——

EPUB版 2021年11月15日発行

オンデマンド版 2021年11月30日発行

編者 山田紀彦

発行 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

(電話) 043-299-9735

ISBN 978-4-258-30035-8

